

一般社団法人 佐賀青年会議所

2020年度 12月理事会

日 時 2020年12月 2日(水)

時 間 19:30~21:30

場 所 佐賀青年会議所2階

1. 開会の辞

副理事長 川上 大輔 君

2. JCI Creed 唱和

委員長 光吉 勝助 君

3. JCI Mission 並びに JCI Vision 唱和

委員長 森永 正昭 君

4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和

委員長 韓 冬梅 君

5. 議事録作成人及び署名人の指名

議事録作成人 総務委員会

署名人 委員長 福田 将也 君

署名人 委員長 岩永 清邦 君

6. 前回議事録の承認

7. 理事長挨拶

理事長 西村 祐二郎 君

みなさんこんばんは。まずは年末のお忙しい中に、この最後の12月の理事会にご参加いただきまして、本当に、誠にありがとうございます。一年本当にあつという間だったと思います。この前予定者の理事会に参加させていただいた際に、委員長さん達が初々しいなあと思っておりました。ここにいる委員長のみんなが、本当にそんな感じで初々しかったのを覚えています。今はでも上程台に立っても堂々としてますし、色々な意見が出たり、本当に頼もしくなったなあと思います。一年間で人間ってこんなに変わるんだなど、委員長の皆さんが見せてくれているんだなど毎年感じております。実際委員長の皆さんは今年一年間本当に大変だったんじゃないかなと思います。コロナの影響もあって、事業のことについてもできるとかできないとか振り回されての一年間、その中でもやれることをやっていくということで、本当に大変な思いをしたんじゃないかなと思いますけれども、ただこの一年間というものが今後の人生の糧になって、色々な所で活躍できる能力になったんじゃないかなと思っております。自分自身も今年まだ終わったわけではありませんけれども、理事長をさせていただいて、色々な勉強をさせていただきました。自分の中でもどこが成長したかはわかりにくいですが成長できたのではないかと思いますし、一年間理事長として活動したことがすごく楽しかったですし、よかったですと思っております。たくさん話したいことはあるんですけど

も、今度の例会にとおきたいと思います。色々な方に今すぐお礼の言葉を伝えたいくらい、この理事メンバーには感謝の気持ちしかございません。皆さんがいたからこそこの2020年度の青年会議所の活動ができたんじやなかと思っておりますんで、本当にありがとうございました。本日は審議が6つ、討議事項、報告議案と来年に持っていくと言いますか活かすもので、しっかりと意見を出していただいて、来年に繋げていただいたらなと思っております。この後新旧合同の懇親会がございますけれども、その中でも挨拶の機会があるのではないかと思いますので、その中でも大いに盛り上がればと思いますので、よろしくお願ひします。

8. 直前理事長挨拶

直前理事長 江崎 正徳 君

皆さんお疲れ様です。先ほどから話が出ております通り、ようやく最後の理事会となります。皆さんの議案が通ったら、晴れて皆さんは自由の身になるかと思いまや、実はそういうわけではないですね。まだ佐賀青年会議所の事業は残されております。ここで理事会が終わったという解放感に浸るだけではなく、これから残る事業へ参加や、後輩への教育については協力いただきたいと思います。そして委員長の皆さんのがんばりとして、次年度の動きが始まっておりますので、皆さんは委員長を一年間行ってこられた経験があるわけですが、今年思ったことであったり、委員長ってどうあるべきだとかについては委員長の皆さんがある程度自覚をもって、また前年度の委員長としての自覚を持って、この残された期間をもって次年度の委員長へ委員長としてのるべき姿とか考え方というものを皆さんからも伝えてほしいと思います。次年度の組織の中で、室長や副理事長が支援をするということは当たり前です。ただ次の世代のリーダーとなる方については今年度の委員長たちがしっかりと背中を押してあげていただければと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。とは言え今年は色んな想定外がある中で、皆様それぞれの委員会で事業であったり、結果を残していただいてと思っております。一時はどうなるかと思っておりましたが、こうして時が過ぎてしまえば、一つ一つこうしてできあがったなと思い返されます。今年できなかつたこととか、こうすればよかったと思うことももちろんいっぱいあったと思います。ただそれが卒業される方はまた別の機会に、また残り在籍として残される方はまた次のステージで気持ちというか気づきを生かしてほしいなと思います。久々に集まつたので思うことは、ブロック長の地区長が一緒にいるLOMって全国探してもないんじゃないかなと思っております。考えてみれば江口特別顧問もずっと昔から理事メンバーで、この理事会に関わって来られた方なので、江口特別顧問、この中で一言いただいてもよいでしょうか。

(江口特別顧問)

ありがとうございます。直前会長からご指名いただきましたので、ご挨拶させていただきます。皆さんお疲れ様でございます。最後の理事会が対面ということで、私も大変嬉しく思っております。先ほど直前理事長が仰られました通り、長谷部さんが理事長の時から全て理事会に参加しております。ただ私も出向という機会をいただいて、理事会に全て出席できたかというと出席出来ていないのが実情でございます。ただ私の中で思うことは、出向というものは自分の刺激を求めていく場ということだと思っております。なかなか皆さんご存知の通り、直前理事長が言われました通り、例えば委員長をして理事を受け、また言い方は悪いですがまたフロアに戻って、そこで何をするかというと、もちろん委員長の支援であつたり事業の参画を行うこともあろうかと思いますが、なかなか役職上自分が演じ切れていないということがメンバーの中にはいらっしゃるかと思います。そのような中で私が出向させてもらい地区会長まで務めさせていただき、本当に感謝しております。ありがとうございます。12月の例会ということで、この最後のスピーチの中で全ての皆様へ御礼と感謝を申し上げさせていただきます。本日は理事会が次年度に

向けてより良いものとなるよう祈念致しまして、私からの挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願ひします。

9. 出席者の確認

総務委員会

10. 議長選出

理事長 西村 祐二郎 君

11. 当日議題の採択

【審議事項】

■ 第1号議案 2020年度仮会員の正会員及び配属先承認の件

総務委員会

松瀬専務より説明

松尾委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第2号議案 2020年度 新入会員の仮会員承認の件

総務委員会

松瀬専務より説明

松尾委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第3号議案 2021年度 理事長所信(案)承認の件

総務委員会

松瀬専務より説明

松尾委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第4号議案 2021年度 組織図(案)承認の件

総務委員会

松瀬専務より説明

松尾委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第5号議案 新營國際青年商會Web会務交流会議開催報告並びに決算(案)承認の件

国際・ビジネス委員会

園田室長より説明

福田委員長より説明

(江崎直前理事長)

次年度への引継ぎ事項に調印式の精査が必要とあるんですけれども、このままで引き継いでしまうと来年で止まってしまう可能性があるんですよ。ですので、次回3年後の調印式まで引き継ぐことを一言添えください。

(福田委員長)

次回で消えてしまわないように、3年後の調印式まで引き継ぐことと追記したいと思います。

全会一致で可決承認

■ 第6号議案 こどもダンス大会・バルーン係留開催結果並びに決算(案)承認の件

青少年・環境委員会

原副理事長より説明

光吉委員長より説明

財政面を畠中財政局長より説明

全会一致で可決承認

【協議事項】

なし

【討議事項】

■ 第1号議案 佐賀バルーナーズとの広報活動の提携について

総務委員会

松瀬専務より説明

(西村理事長)

すごくいい話ではないかと思います。佐賀バルーナーズも全国的に認知されてきており、地域を活性化させようという意味では非常に良いと思っております。先ほど少し調べてみたところ、佐賀青年会議所メンバーはチケットも半額になりそうですし、そういう機会を利用して佐賀青年会議所としても応援に行くことで活気も出るし、我々がイベントをする時なんかでもバルーナーズにお願いしやすいし、その時にファンの方々が参加してくれるだろう

し、色々な所に繋がっていけるんじゃないかな、また相乗効果が高いんじゃないかなと思います。ぜひやってくれたらいいいんじゃないかなと思います。

(福田委員長)

自分も賛成です。ただ添付資料に記載の佐賀青年会議所の名前が間違っているため、修正した方が良いと思います。対象は1ページ目と3ページ目となります。

(音成監事)

何をするのかは今からということでしょうか。また討議というよりかは、次年度のいずれかの事業の中でどういった連携を行っていくのかといった点を引き継いでいただけたらと思います。

(松瀬専務)

承知しました。その点については追記したいと思います。

(江崎直前理事長)

これからの中青年会議所としての活動がパートナーシップという点を一つ念頭に入れていただければと思っております。そうした中来年65周年ということでおもしろい企画もできるのではないかと思います。ただそうした中で、皆さんの中で意識として、音成監事が言及された費用の面に関しては、例えばお互い費用を出さずともWinWinの関係にできるんじゃないだろうかとか、そういう締結ができればおもしろいのではないかと思っておりますので、その辺りも次年度へ引き継いでいければと思います。

(江口特別顧問)

おもしろい試みの一環で、どういった連携をもって自分達の事業を構築させるのかということを次年度に託したいと思います。

【報告事項】

- 第1号議案 2020年度 LOM 内褒賞について 総務委員会
- 第2号議案 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う会費免除報告について 総務委員会
- 第3号議案 2020年度11月例会開催報告について 国際・ビジネス委員会
- 第4号議案 2020年度会員拡大推進並びに新入会員募集について 会員拡大委員会
- 第5号議案 2020年度仮会員研修について 人財づくり委員会
- 第6号議案 12月例会並びに卒業生を送る会開催について 青少年・環境委員会

■ 第7号議案 クリスマスプレゼント宅配計画並びに予算について

まちづくり委員会

■ 第8号議案 その他

16. 次回開催日程について

総務委員会

- ・第 1回常任理事会 2020年12月28日(月)19:30~
- ・第 1回理事会 2021年01月04日(月)19:30~

17. 審議事項決定の確認

総務委員会

18. 出席者の再確認

総務委員会

19. 監事講評

監事 松永 公助 君

本日最後の理事会ということで、皆様一年間いかがだったでしょうか。本年は当初より新型コロナウイルスの影響により予定通りの事業が行えず、大変苦労されたと思います。その中で、西村理事長の下にできることを柔軟にやっていただけたと思っております。それぞれの役職を経験されて、気づく点が多くあったと思います。これからまた経験を踏まえた上で、周りの見え方も変わってくるかと思います。青年会議所活動だけではなく、それぞれの社業の中でも生かせるように、一年間しっかりと振り返っていただき、来年に繋げていただきたいと思います。まだ例会と卒業生を送る会とクリスマスプレゼント宅配と残っていますけれども、一年間どうもお疲れ様でした。私も監事としての職務を振り返ってみると、発言なども行き届かない点も多く反省しております。私もこの点を来年へしっかりと生かしていきたいと思います。最後に理事会の度に拙い監事講評でしたけれども、最後までお聞きいただきどうもありがとうございました。

監事 音成 信介 君

まずは西村理事長、一年間本当にお疲れ様でした。そして松瀬専務に置かれましても、今年一年間どうもありがとうございました。まずはこのお二人がいたからこそ理事会が成立したと改めて思っておりますので、本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。

監事講評ですけれども、言いたいことを松永監事がほぼほぼ言っていただきましたので、何を言おうかと非常に悩んだんすけれども。今年一年皆さんどうだっただろうと思います。と言うのも、今年は非常に難しい年だったんじゃないかなと思います。例年であれば昨年行われてきたことや先輩がおこわ慣れてきたことなどを踏襲できたと思いますけれども、コロナに出鼻をくじかれた中でもしっかりと一年間活動ができたこと、それだけでも評価されるべき年だったのではないかと思います。

以前の監事講評の中でも「転換期」について触れさせていただきました通り、今年西村理事長の下、理事を務められたこと自体が、非常に価値があることではないかと思います。一人も脱落することもなく、しっかりとついてきてくださったことがよかったです。皆さんが今年一年悔しかったことや悲

しかったことがあった中で、委員会メンバーに支えられながら、またこうした難しいコロナ時代にどういった運営を行うべきか、普通であれば考えられなかつたような状況の中で、皆さんの行動力が素晴らしいと思います。

私自身も今年一年「伝える」ということが目標だったんですけれども、なかなかうまく伝えることができなかつたと反省しておりますし、来年も引き続き監事を拝命いたしましたので、もっと皆さんにわかりやすくという点を心がけながらいきたいと思いますので、来年もどうぞよろしくお願ひします。皆様今年度本当にお疲れ様でした。

20. 閉会の辞

副理事長 古川 健太郎 君

議事録署名人

福田 将也



岩永 清邦

